

春田 純一

はるた じゅんいち

出身地	福岡県北九州市
生年月日	1955年3月17日
身長	175 cm
星座	うお座
干支	未年
血液型	AB型
特技	アクション、殺陣

ジャパンアクションクラブ (JAC) の1期生。

1982年の『大戦隊ゴグルファイブ』で初のブラック戦士であるゴグルブラック・黒田官平役を演じ、その次回作の『科学戦隊ダイナマン』でもダイナブラック・星川竜役を演じた。

いまだに根強い人気を誇る代表作である。また、特撮・アクションのみならずつかこうへい劇団にも参加し、アクションスターから性格俳優へと転向、舞台・映画・テレビドラマに多数出演している。

スタントマン時代からのシャープな動きは今でも健在。

また、俳優業のほかにアクションや殺陣などの指導者として活躍しつつ、演出や監督業も手掛ける。

現在では、つかこうへい作品の舞台演出や、座長をつとめる創作集団『春匠HARUTA-kumi』にて、斬新で実験的な舞台を演出、自らも出演し定期的に公演を行なっている。

主な出演作

◇映画

『烏、蟻螂。』 (2019年公開予定) 監督・出演
『美しい星』 (2017年)
『セディック・バレ』 台湾映画 (2013年)
『S P』 野望篇革命篇 (2010年)
『亡国のイーゴス』 (2005年)

◇舞台

『チョコレートケイキ』 東京公演主演・演出 (2019年) 春匠
『チョコレートケイキ』 神戸公演主演・演出 (2018年) 春匠
『幕末純情伝』 つかこうへい演出
『飛龍伝』 つかこうへい演出
『熱海殺人事件』 つかこうへい演出
『寝盗られ宗介』 つかこうへい演出
『男の花道』 津川雅彦演出

◇ドラマ

『いつまでも白い羽根』 (2018) フジテレビ
『ウツボカズラの夢』 (2017) フジテレビ
『プラチナエイジ』 フジテレビ (2015年)
『監察官・羽生宗一』 (2014年)
『スペシャリスト』 テレビ朝日 (2013~2015)
NHK連続テレビ小説『瞳』 (2008年)
NHK大河ドラマ『功名が辻』 (2006年)